

“患者さんにやさしい がんの放射線治療”

今回は放射線治療センターの片岡正明医師に、
がんの放射線治療についての話を伺いました。



▲片岡 正明医師

射線治療です。

手術に優先して放射

線治療を行う場合もあり

ます。その一つの有力

な治療法として、定位放

射線治療（ピンポイント

治療）があります。

先日の6月26日号で、

当院の西崎医師が「切ら

ない治療サイバーナイ

フ」の脳定位照射を述べ

ました。サイバーナイフ

治療は脳以外の肺・肝臓・

前立腺などにも応用で

きます（体幹部定位放射

線治療）。このような治

療は、通常のリニアック

（直線加速器）でもでき

ます。

それぞれの特徴があ

り、いずれも副作用も少

なく、患者さんに優しい

負担の少ない治療とな

ります。サイバーナイフ

は定位放射線治療専用

機で、特有の特徴もあり、

実際に体験された人は

その治療の安易さを実

感されています。

現代の高齢化社会で

は、患者さんにより負担

の少ない治療は、治療法

の選択で重要な要素で

す。体幹部定位放射線治

療は、そのニーズに比べ

る治療です。この治療が

応用できる病気は限ら
れますが、当院でも少
ずつその応用を広げて
います。

ぜひ一度担当の先生
に「私の病気には放射線
治療はできませんか？」
と訊ねてみてください。
新しい展開が開けるか
もしれません。

社会福祉法人
恩賜財団 **済生会今治病院**

今治市喜田村7丁目1番6号

<https://www.imabari.saiseikai.or.jp/>

☎0898-47-2500

